

## 第22期第12回 佐賀県有明海区漁業調整委員会 議事概要

1 日 時 令和4年6月27日(月) 10時00分から

2 場 所 佐賀県水産会館「大会議室」

3 出席者 佐賀県有明海区漁業調整委員

会 長	西久保 敏
委 員	古賀 善治
”	井口 繁臣
”	中島 龍
”	川下 始
”	竹下 泰彦
”	古賀 秀昭
”	井上 亜紀

4 臨席者 佐賀県有明海漁業協同組合

指 導 課 長	中島 光
指 導 課	糸山 亮平
佐賀県水産課	
漁業調整担当係長	寺田 雅彦
佐賀県海区漁業調整委員会事務局	
事 務 局 長	江口 泰蔵
主 事	本間 智希

5 議題及び議決事項

(1) 委員会指示の適用除外について(協議)

- 1 独立行政法人水資源機構筑後川局
- 2 株式会社東京久栄
- 3 鹿島市商工観光課

⇒ 原案どおり承認された。

(2) 令和4年度機船船びき網（えび2そう船びき網）漁業の許可方針（案）について  
（諮問）

⇒ 原案どおり承認された。

(3) 令和4年度固定式刺網漁業（特認）の許可方針（案）について（諮問）

⇒ 原案どおり承認された。

(4) 令和5年漁業権一斉切替における漁場計画樹立基本方針（案）について（諮問）

⇒ 継続審議となった。

(5) その他

⇒ 事務局より次回の委員会の日程等について説明が行われた。

## 6 各議題の説明者及び質疑応答の概要

(1) 説明者

議題1 本間主事

議題2 本間主事

議題3, 4 寺田係長

(2) 質疑応答

【議題（1）について】

質疑なし

【議題（2）について】

（井上委員）操業日は、間をとったということですが、そもそも9月15日っていうのが真ん中なのですか。許可隻数が減ってきていますが、それほど大きな影響がその他の漁業者さんにあるのかを教えてください。

⇒ （江口事務局長）操業日ですが、昭和42年頃から大体中間ということで、9月15日操業で調整を凶ってきております。

⇒ （井口委員）漁獲量が船びきの方が相当数も多いし、鮮度もいいということで非常に値段が下がります。

（古賀秀昭委員）シバエビの近年の全体の漁獲量はどんな感じなんですか。

⇒ （江口事務局長）農林統計上では分かりませんが、有明水産振興センターの調べではここ数年の漁獲量を見ますと、漁業種類毎には分かりませんが、ここ数年漁獲量が上がっているとの情報は得ております。

【議題（３）について】

質疑なし

【議題（４）について】

（古賀秀昭委員）くまさるぼうは、20～30年くらいとれてない。区画を残すことに対してどう考えたらいいでしょうか。

⇒（寺田係長）あげまき、たいらぎは種苗放流をしています。資源の回復、増殖、養殖等の取組を行っていることをご説明ができると思います。くまさるぼうは、満足ができるような取組がないため説明がちょっと難しいと思います。